



ワールドマスターズゲームズ 2025 台北市・新北市大会 開会式訪問団の派遣報告について

令和 7 年 5 月 29 日
(公財) ワールドマスターズゲームズ 2021 関西組織委員会

1 目 的

2025 台北市・新北市大会の参加者に対して 2027 関西大会を周知し、強力に参加を呼びかけるとともに、スポーツツーリズムの振興拡大を含めた関西観光の魅力をアピールするため、以下のとおり開会式訪問団を派遣した。

2 日 程

令和 7 年 5 月 16 日（金）から 5 月 18 日（日）

日程	時刻	概要（主な行事等）
5 月 16 日（金）	13:10	関西空港出発
	15:05	台北桃園空港到着
	17:10	IMGA との面談
17 日（土）	9:00	競技視察（テニス、ビーチバレー）
	10:40	台北市長との面談
	12:00	KANSAI 観光プロモーション昼食交流会
	14:30	WMG2025 選手サービスセンター関西ブースにおける PR
	17:00	ウェルカムレセプション
	19:00	開会式典
18 日（日）	9:00	競技視察（室内綱引き、陸上競技）
	13:35	台北桃園空港出発
	17:15	関西空港到着

3 訪問団

団 長 西脇京都府知事

副団長 齋藤兵庫県知事、平井鳥取県知事

団 員 東滋賀県副知事、渡邊大阪府副知事、宮脇湯梨浜町長、
毛利奈良県部長、村上組織委員会副事務局長

随行者 団員随行者職員、各府県市等職員、組織委員会事務局職員 計 37 名

4 活動概要

(1) IMGA 幹部との面談

○日 時：5 月 16 日（金） 17:10～17:45

○場 所：グランド・ハイアット・ホテル 燕翔廳

○参加者：(IMGA) セルゲイ・ブブカ会長、長ヶ原誠理事、イエンス・ホルム事務局長

(訪問団) 西脇知事、齋藤知事、東副知事、渡邊副知事、宮脇町長

○概 要：西脇知事より会長出身国ウクライナへのお見舞い、関西大会への協力のお礼等の挨拶があり、齋藤知事からも会長の競技歴への思いなどの発言があった後、出席者紹介と懇談。ブブカ会長は、関西からの訪問団を評価、大会へのコミットメントが重要と発言。5万人の参加目標への期待、今後の相互協力を確認した。



(2) 台北市長との面談

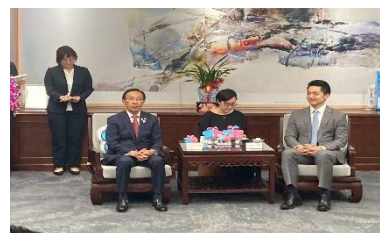
○日 時：5月17日（土） 10：40～11：10

○場 所：台北政府市庁舎 市長貴賓室

○参加者：（台北市政府）蔣万安市長、俞振華副秘書長、殷瑋研究發展考核委員会 主任委員、参事 楊慶輝

（訪問団）西脇知事、齋藤知事、平井知事、渡邊副知事、東副知事、宮脇町長

○概 要：蔣万安市長が訪台の御礼とワールドマスタースゲームズへの思いを述べ、西脇知事から大会開催のお祝いのメッセージとともに台湾とのこれまでの、そしてこれからの関係について発言したうえで、出席者紹介と懇談。今後の相互協力を確認した。



(3) 関西広域連合観光プロモーション

○日 時：5月17日（土） 12：00～13：30

○場 所：シェラトングランド台北ホテル 「GLORY」

○参加者：（台湾側）張台北市副市長、駱台北市旅行商業同業公会理事長、溫 KANSAI 観光大使
ほか

（日本側）西脇知事、齋藤知事、平井知事、東副知事、渡邊副知事 ほか

- 概要：関西広域連合構成府県市の首長等が台湾を訪問する機会を捉え、WMG2027 関西大会と関西観光のPRを実施するために台湾の旅行関係団体等を対象に観光プロモーションを実施した。



(4) WMG2025 選手サービスセンター関西ブースにおける PR

- 日時：5月17日（土） 14：30～15：15

- 場所：松山文創園區 5号倉庫（鏡開き）、3号倉庫（ブースでのPR）

- 参加者：訪問団全員

- 概要：台北市・新北市大会の成功と関西大会の盛り上がりを祈念し、首長等の団員で鏡開きを行い、ステージ前の多くの選手やその家族に日本酒をふるまった。関西ブースでは、選手への声掛け、チラシの手交などのPR活動を実施した。グラウンド・ゴルフの試打も実施。各府県の団員と写真撮影をし、チラシ等を受け取る選手やボランティアの姿も見られた。



(5) ウェルカムレセプション

- 日時：5月17日（土） 17：00～19：00

- 場所：台北ドーム

- 参加者：訪問団全員

- 概要：立食パーティー形式で開会式が始まるまでの間参加者が自由に交流するもの。西脇知事、齋藤知事、平井知事ほかVIPについては、別途用意された控室において、台北市游体育局長、呉副局长等の応対を受け、台北と関西の協力に対するお礼と今後の連携を確認した。



(6) 開会式典

○日 時：5月17日（土） 19：00～21：20

○場 所：台北ドーム

○参加者：訪問団全員

○概 要：大会参加者 14,500 人が市庁舎前からドームまでパレードを行い、出場競技ごとに入場して行進。その後、選手宣誓、主催・来賓の挨拶のほか、レジェンドアスリートの登壇、台湾のアーティストによるダンスや歌のパフォーマンスがあった。一般観覧席はほぼ埋まっており歓声が上がった。



(7) 競技会場視察

○テニス（樹林スポーツパーク）

8面のテニスコートがあり、2階が観客席であった。隣接建物にインフォメーションセンターやボランティアセンターを設置。テニスは500人以上の選手がエントリーしており、この会場では1日に約100試合が行われるため、多くのボランティアや競技役員が業務にあたっていた。



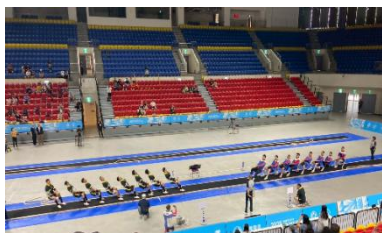
○ビーチバレーボール（台北市政府前広場）

コートは2面、周囲に競技役員やボランティア業務のためのテントが設置されていた。コート前の台北市庁舎にはWMGのポスターやキャラクターのバルーンが設置されており、市庁舎前の道路も歩行者天国になっていた。この日は試合が実施されなかったが、日本の選手が自主練習を行っていた。



○室内綱引き（台北和平バスケットボール館）

会場は地上4階、地下1階からなり、2階のバスケットボールコート1面を使用し競技を実施。競技受付やインフォメーションセンターでは、4か国語（日本語・英語・韓国語・中国語繁体字）に対応した観光パンフレット等が配布されていた。



○陸上競技（台北陸上競技場）

会場は、最大20,000人収容可能で主に陸上競技やサッカーで使用。視察時は、陸上競技のスプリント種目と投てき種目が同時開催中だった。コンコースには、競技受付やインフォメーションセンターに加えて、フォトブースが設置されており、来場者が楽しめるような工夫がなされていた。



（8）その他

IMGA 理事会における開催地報告

以上のほか、現地で開催された IMGA 理事会に組織委員会職員が出席し開催地報告を行った。

○日 時：5月17日（土） 11：30～12：10

○場 所：グランド・ハイアット・ホテル 鳳凰廳

○参加者：（IMGA）セルゲイ・ブブカ会長、ケイト・ケイスネス副会長、デビッド・イーズ副会長、長ヶ原誠理事等理事7名、イェンズ・ホルム事務局長ほか

（当組織委員会）森健夫事務局長（web）、村上副事務局長

○概 要：理事会会場と大阪・関西万博関西パビリオンを ZOOM でつなぎ、関西大会の準備状況について説明。延期前計画を基本としつつ、広域開催の特色やポストコロナへの対応、時間の経過を踏まえた見直しも検討していくことを報告。IMGA からは、SDGs など新たなガイドラインへの適応や開会式への広域からの参加の仕組み、参加規模等について質問・意見等があった。